

## 令和7年度 第2回久留米大学病院医療安全監査委員会 講評

改正医療法施行規則に基づき、医療安全管理体制整備の確認のため、令和8年1月16日に令和7年度 第2回久留米大学病院医療安全監査委員会を実施しました。今回の監査は、事前に通知した下記の監査事項に沿って監査を行いました。監査結果について、以下に講評します。

日 時：令和8年1月16日（金）13：50～15：20

場 所：久留米大学病院本館2階 第3会議室

### 【監査委員】

産業医科大学病院

原 幸治／医療の質・安全管理部長（専従医師）（委員長）

手島 康德／医療の質・安全管理部（専従看護師長）（医療安全管理者）

豊嶋 健輔／医療の質・安全管理部（専従薬剤師）（医薬品安全管理責任者）

高橋 一久／臨床工学部技師長（臨床工学技士）（医療機器安全管理責任者）

医療を受ける者

小川 節子

### 【久留米大学病院出席者】

野村 政壽（病院長）

横山 晋二（副院長 医療安全管理責任者・医療安全管理部部長 心臓血管内科医師）

高瀬谷 徹（医療安全管理部副部長 心臓血管外科医師）

西尾 真（医療安全管理部副部長 産婦人科医師）

古賀 義法（医療安全管理部副部長 小児外科医師）

早川 晴美（医療安全管理部 医療安全管理者 看護師長）

田中 美穂（医療安全管理部 医療安全管理者 看護師長）

合原 則隆（医療安全管理部 医療安全管理者 主任看護師）

樋口 恭子（薬剤部 副薬剤部長 医薬品安全管理責任者）

堤 一貴（医療安全管理部 医療安全管理者 副薬剤部長補佐）

杉原 学（臨床工学センター 技師長 医療機器安全管理責任者）

江口 昌文（医療安全管理事務室長）

白坂 良太（医療安全管理事務室課長補佐）

## 【監査事項】

1. 誤嚥・窒息防止のための取り組みについて
2. 抗がん剤投与時の薬歴管理について
3. DNAR 指示を含む終末期医療に関する情報共有について

## 【講評】

1. 誤嚥・窒息防止のための取り組みについて

経口摂取時の誤嚥・窒息防止について、「嚥下スクリーニングフローチャート」に基づき、75歳以上の入院患者では反復唾液嚥下テストが実施されている。一方、75歳未満の入院患者に対しては誤嚥の既往歴聴取や原疾患の特性から誤嚥・窒息の高リスク患者を抽出し、嚥下機能の評価を行った看護師と医師との間で情報を共有することにより、医師が適切な食事形態を選択していることを確認した。全入院患者を対象としたフローチャートが整備され、誤嚥・窒息防止対策に一定の水準が担保されていることは高く評価できる。

気管切開チューブ閉塞による窒息防止については、医療安全管理ポケットマニュアルに対処法が掲載されていることを確認した。また、過去の事例から学び、看護師対象の医療安全研修の中で継続的に誤嚥・窒息防止のための教育を行うなど、医療安全文化の醸成に努めている。

2. 抗がん剤投与時の薬歴管理について

抗がん剤などの薬歴管理が必要な薬剤が処方された際には、処方箋末尾に処方歴（ミニ薬歴）が記載されるようになっており、表示された場合は薬剤師が薬歴確認を行う仕組みとなっていることを確認した。ミニ薬歴の記載について、薬剤量は数字のみ記載されているが、薬剤によって単位（錠、mg など）が異なる仕様となっており、システム上可能であれば単位の統一や記載など、認識間違いを防ぐための対策が望まれる。

外来の内服抗がん剤については地域の保険薬局と症例検討会などで情報共有、連携強化を行い鑑査制度の向上を図っているとのことであった。将来的には薬剤師外来の開設にも繋げていきたいとのことであり、今後、外来での内服抗がん剤使用患者への更なる介入が期待される。

3. DNAR 指示を含む終末期医療に関する情報共有について

病院倫理委員会で承認された終末期医療及び DNAR 合意形成の手順が医療安全管理ポケットマニュアルに記載されており、医療従事者が確認しやすいように配慮されている。終末期の判断が複数の医師で行われ、看護師と情報共有し「医療チーム」として患者・家族に対応する方針となっている。診療録の指示コメント欄には DNAR の項目が設けられ、表記方法を統一することで急変時にも医療従事者が合意形成の有無を確認できるようになっている。

一方、DNAR 指示は医療従事者の誤解により終末期医療の不開始や中止が自動的に  
行われる場合があると言われている。病状の変化に応じて患者・家族から DNAR の意思を  
再確認する必要があることなどを含め、DNAR 指示を正しく理解するための再教育も重  
要である。

以上

令和 8 年 1 月 28 日

久留米大学病院医療安全監査委員会

委員長 原 幸治 

(産業医科大学病院 医療の質・安全管理部長)